日本原燃株式会社濃縮・埋設事業所加工施設 使用前検査成績書 (その3-2)

[その他の加工施設]

原子力規制委員会

传	も 用	前	検	査	成	績	書	
申請者及び事業所名	日本原燃	株式会	会社 :	濃縮	埋設事	業所		
	非常 自 その	宁水槽	備 災報知	設備	(重大哥	事故等	対処資機材)	
検 査 範 囲	, ,	2 号角	操作棟 巻回均り 巻回均り	質棟 質棟 一ド村	5.53			
横 査 範 囲	ゥ	ラン則	3.5					
		Aウラ						
		Вウラ						
		ウラン		・廃勇	E物庫			
	<u></u>	搬出入 助建屋						
		りたり		衣畜粉	油建层			
(8)		用済遠						
						ラン貯	蔵・廃棄物建屋間)	
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				■棟-補」			
	渡	り廊下	(中:	央操作	■棟 - 2 -	号発回	均質棟間)·	
検 査 場 所							析 加工施設 1504番地22	
申請年月日及び 申 請 番 号	2020	年3月	27	日 2	0 1 9	農計発	第216号	
検 査 項 目	検 査	年	月日	3	結	果	摘 要	
別紙-2のとおり	別紙-1	のとお	s 9 .		別紙ー: とおり	20	別紙-2のとおり	
原子力検査官	別紙-1	のとお	5 9					
検査立会責任者 (役職名)	別紙-1	のとお	5 9		•		•	
備考	術基準の 損傷の防 用電源設 また、建	第4条 止)、 備)の 物の性 防止)、	: (火災 第16 適合確 能の打 第2	後等に 条(安 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	よる損傷 全機能 ついてに 準の第 (通信連	傷の防 を有す は、次 9 条 (する感知器)の性能 止)、第6条(地震) る施設)、第23条 可以降の申請で確認 加工施設への人の)等の適合確認に	こよる (非常 する。 下法な

.

/

検査年月日	原子力検査官	検査立会責任者 (役職名)	特記事項
令和3年8月11日 12	関 吳之	機械保全課長	なし
冷和3年10月14日	大東 誠 環境按 水井 正雄	機械保全課長	かし
令和 4年 7 月26日	関 洪之 小野 雅士 環境館 宮本久	機械保全課長	なし
食304年11月29日	学川美也	機械保全課長	tj v

検査年月日	原子力検査官	検査立会責任者 (役職名)	特記事項
グ和 5年 6月14日 15	部内政昭	機械保全課長電気計芸保全課長	tā U
年月日			
年 月 日			
年 月 日			

a

j	卡常用:	設備	٠				
	検	查	項	目	検 査 年 月 日	結 果	摘要
外	1	観	検	查	今知 5年 6月 14 15日	良	別紙-3、4のとおり
配	置及	びび	員 数	検 査	河 5年 6月 14 15日	Ŕ	別紙-5、6のとおり
系	7	統	検	查	<i>冷</i> 加 5年 6月14日	良	別紙-7、8のと おり
性	Í	能	検	查	今か5年6月14日 15日	良	別紙-9、10の とおり

Ä	その化	也の主	要な	設備	(重	大事故	:等3	対処	資材	幾材	.)				
	検	查	項	目		検	垄	ī	年	月	日		結 果	摘	要
支	持	地	盤	検	查	令40	3	年	8	月	11	日	良	別紙-1 のとおり	1,12
鉄	筋コ	ンク	リー	ト検	查	今和	3	年	8	月	11	日	良	別紙-1 のとおり	3,14
7	ンメ	イド	ロッ	ク検	查	^ 2 \$€	3	年	8	月	10	B	良	別紙-1 のとおり	5,16
貯	水	容	量	検	査			年		月		B		別紙-1 のとおり	7,18
完		成	検		査			年		月		日		別紙-1 のとおり	9,20

その他の主要な設備(重え	大事故等対処資機材)		
検 査 項 目	検 査 年 月 日	結果 摘要	
支持地盤検査	年 月 日	別紙-11、1 のとおり	2
鉄筋コンクリート検査	年 月 日	別紙-13、1	4
マンメイドロック検査	冷和3年10月14日	別紙-15、10のとおり	6
貯 水 容 量 検 査	今和3年10月14日	別紙-17、18	8
完 成 検 査	冷和3年 /0月/4日	別紙-19、20のとおり	0

建物										
検	査	項	目	検	査	年	月	日	結 果	摘要
外	観	検	查	冷和	4 年	: 7	月 2	-6 □	良*	1 別紙-21、22 のとおり
4	法	検	查		年	_	, I	日 人		別紙-23、24のとおり
ないも 工事を	更による の又は記 伴わない 性確認	设計変更 いものに	[及び 対す	冷和	4 年	7	月2	- 6∃	良* ²	- 別紙-25、26 のとおり

*1:排水設備及心避費設備152117皇施

*2:レムナメナキ発め技術基準への角合を経設す

- ·火災等止了五損傷的防止(第4条第3項)
- ・安全機能を有する施設の地盤(第5条)
- , 地震による損傷の防止(第6年第1項)

020	-200	Sten	2.50			17277	
検 		項	目	検 査 年 月	日	結果	摘要
外	観	検	査	冷和4年11月	291	£*1	別紙-21、22のとおり
্	法	検	查	冷和 年Ⅱ月	29 B	良	別紙-23、24 のとおり
ないも L事を	更によっの又はは伴わない性確認	設計変更 いものに	更及び 二対す	冷如 4年11月	29日	È*2	別紙-25、26のとおり

*1: P方次帯が設置及なパートツクリーンの設置1-211で実施

*2:引部的如何舉任子損傷如於上(第8年第1項及び第2項)上2117单施。

建物	=		
検 査 項 目	検査年月日	結果	摘要
外 観 検 3	今和5年6月13日	戻*1	別紙-21、22のとおり
寸 法 検 2	年 月 日		別紙-23、24のとおり
設計変更による工事を伴わないもの又は設計変更及び 工事を伴わないものに対す る適合性確認結果の検査	今和5年6月13日	点*2	別紙-25、26のとおり

※1:安全避難通路等設備及びモニタエリア(モニタ室)について実施。

*2: 1XFの性能の技術基準への意合を確認、

- 。閉("込hの機能(第12条)
- 。核燃料物質等におる活染の防止(第15条)
- 。安全機能を有する施設(第16条第2項)
- 。安全避難血路等(第19条)

検 査 前 確 認 事 項

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:外観検査

検査範囲

その他の加工施設 非常用設備

確	認事項	結果	確認方法
申請者の品質記録が準備	前されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備され	っていることを確認する。	良	記録

備 考:

外 観 検 査 記 録

檢查年月日: 今知 5 年 6 月 15 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の加工施設 非常用設備 自動火災報知設備

判定基準	結果	検査方法
自動火災報知設備の外観に使用上有害な傷、変形のないこと。	良	捡*

備 考:

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

* 公司の知ら年6月15日に以下を実施

- · 煌原知器 1-182A, 2-23A, 6-67A, 9-45A, 15-9A, 16-24A
- · 熱原知器 2-4B 、9-26B
- · 炎息知器 17-5C
- · 為情機 2-10P、16-9P

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日: 今知 5 年 6 月 15 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:配置及び員数検査

検査範囲	を変図面等が準備されていることを確認する。					
確	認事項	結果	確認方法			
申請者の品質記録が準備	请されていることを確認する。	良	記録			
必要な図面等が準備され	いていることを確認する。	良	記録			

備 考:

配置及び員数検査記録

險查年月日: 今知 5 年 6 月 15 F

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の加工施設 非常用設備 自動火災報知設備

判定基準	結果	検査方法
自動火災報知設備の配置が設工認申請書のとおりであること。	Ŕ	放*
自動火災報知設備の員数が以下のとおりであること。 煙感知器 984 台、熱感知器 66 台、炎感知器 32 台、発 信機(表示灯、音響装置含む)120 台、音響装置 6 台	良	記錄

備 考:

- *: 放江今和5年6月15日に以下を実施
 - ·煙原知器 1-162A、2-23A、6-67A、9-45A、15-9A、16-24A
 - · 熱感細 2-4B、9-26B
 - · 炎感知器 17-5C
 - · 発信機 2-10P、16-9P

検査前確認事項 検査年月日: 今和 5 年 6 月 14 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

檢查項目:系統檢查

検査範囲	その他の加非常用設			
	確認事項		結 果	確認方法
申請者の品質記録が	3準備されているこ	とを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備	されていることを	確認する。	良	記録
者:				
			ž.	
*				

系 統 検 査 記 録

検査年月日: 夕知 5 年 6 月 14 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の加工施設 非常用設備 自動火災報知設備

判 定 基 準	結 果	検査方法
自動火災報知設備が非常用電源設備に接続されていること。	良	記錄

備 考:

検 査 前 確 認 事 項

檢查年月日: 今如 5年 6月 15日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:性能検査

検査範囲	その他の加工施設 非常用設備		
確	認事項	結 果	確認方法
申請者の品質記録が準	備されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備さ	れていることを確認する。	良	記録
	必要な測定範囲及び精度を有し、校 期限内であることを校正記録により	良	記録

備 考:

性能検査記録

検査年月日: 今天の 5 年 6 月 15 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の加工施設 非常用設備 自動火災報知設備

判定基準	結 果	検査方法
自動火災報知設備の感知器の作動又は発信機の操作により、総合操作盤及び発信機にて警報が作動すること、作動した感知器又は操作した発信機の識別番号が総合操作盤に表示されること。	Ŕ	放*

備 考:

立会検査で使用した検査用計器を別紙-27に示す。

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*: 於以,今知5年6月15日に以下を实施

- · 煙原知器 1-162A、2-23A、6-67A、9-45A、15-9A、16-24A
- · 熱原知器 2-4B、9-26B
- · 炎原知器 17-5C
- · 発信機 2-10P、16-9P

検 査 前 確 認 事 項

檢查年月日: 令和 3 年 8 月 II 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:支持地盤検査

その他の主要な設備(重大事	故等対処資機材	†)
認 事 項	結 果	確認方法
備されていることを確認する。	良	記録
れていることを確認する。	良	記録
	良	記録
		備されていることを確認する。 れていることを確認する。 心要な測定範囲及び精度を有

支持地盤検査記録

檢查年月日: 令和 3 年 8 月 11 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材) 貯水槽

判 定 基 準	結 果	検査方法
基盤が、鷹架層中部層の軽石凝灰岩層(貯水槽A)と粗粒砂岩層(貯水槽B)であること。	良	言己録
基盤深度が、基礎下端(標高 28.1m)以下であること。	良	言己金录
支持地盤の支持力度が許容支持力度(短期 2000 k N/m²)以上であること。	良	記録

備 考:

檢 查 前 確 認 事 項

検査年月日: 今和 3 年 8 月 II 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:鉄筋コンクリート検査

検査範囲

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材)

確認事項	結 果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有 し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校 正記録により確認する。	良	記録

備 考:

鉄筋コンクリート検査記録

検査年月日: 令和 3年 8月 11日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材) 貯水槽

判定基準	結果	検査方法
鉄筋の材料が、SD345 (JIS G 3112 (鉄筋コンクリート用棒鋼) 適合品) であること。	良	言己金汞
鉄筋の本数及び配筋状態が、設工認申請書のとおり であること。	良	記録
コンクリートの圧縮強度が、設計基準強度 (24N/mm²) 以上であること。	良	言己全郡
貯水槽の仕上がり寸法が、設工認申請書のとおりで あること。	良	言己拿礼

備 考:

・立会検査で使用した検査用計器を別紙 2.7に示す。

検査前確認事項

<u>檢查年月日: 今40 3 年 8 月 10,12 日</u>

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:マンメイドロック検査

検査範囲

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材)※

確認事項	結果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を 有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを 校正記録により確認する。	良	記録

備 考:

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

※貯水槽A にかって 検査を実施。

検査前確認事項

検査年月日: 今年10月 14日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:マンメイドロック検査

検査範囲

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材)※

確認事項	結 果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を 有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを 校正記録により確認する。	良	記録

備 考:

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

※野水槽 B ドフッス検査を実施。

マンメイドロック検査記録

検査年月日: **令**和 3 年 8 月 10,12 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材) 貯水槽**メ**\

		-
判定基準	結 果	検査方法
マンメイドロックのコンクリートの圧縮強度が設計基準強度(18N/mm²)以上であること。※2	良	立会
基礎下端 (標高 28.1m) からマンメイドロック上端 までの高さが 4.0m 以上であること。※3	良	立会

備 考:

立会検査で使用した検査用計器を別紙-27に示す。

- ※1 見ケ水槽Aについて検査を実施。
- ※2 8月10日に検査を実施。
- ※3 8月12日に 検査を実施。

マンメイドロック検査記録

検査年月日: 今季10 月 14 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材) 貯水槽 ※

判定基準	結 果	検査方法
マンメイドロックのコンクリートの圧縮強度が設計基準強度 (18N/mm²) 以上であること。	良	記録
基礎下端 (標高 28.1m) からマンメイドロック上端までの高さが 4.0m 以上であること。	良	記録

備 考:

立会検査で使用した検査用計器を別紙-27に示す。

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

※野水槽日について検査を実施。

検 査 前 確 認 事 項

檢查年月日: 今末2 3年 10月 14日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検查項目: 貯水容量検査

検査範囲

その他の主要な設備 (重大事故等対処資機材)

確認事項	結 果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有 し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正 記録により確認する。	良	記録

備 考:

貯水容量検査記録

検査年月日: 令和3年 10月 14日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材) 貯水槽

判 定 基 準	結 果	検査方法
12~13 時間程度の放水が可能な貯水容量 400m ³ 以上 (200m ³ ×2基) であること。	良	弦/*

備 考:

立会検査で使用した検査用計器を別紙-27に示す。

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

※立会検査は、貯水槽を以て実施。 記録検査は、貯水本費AKハバ実施。 野水槽B寸法測定結果:南北が同8.008m, 東が何8.009m, 高大4.202m, 貯水槽B落量 : 269.4 m³

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日: 今千口3年 10月 14日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:完成検査

お 果認する。	確認方法
	記録
71	
る。 良	記録

完成検査記録

検査年月日: 今末D 3年 10月 14日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象機器

その他の主要な設備(重大事故等対処資機材) 貯水槽

判定基準	結 果	検査方法
貯水槽全体の外観に使用上有害な傷、変形のないこと及びマンホール、昇降設備等が設工認申請書のとおり設置されていること。	良	这会 [※] 記録
内面に塗膜防水(塗膜防水材を塗布)が施工されてい ること。	良	城/ 說錄

備 考:

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

※立会検査は野水槽BKハバ実施。記録検査は野水槽AKハバ実施。 金膜防水施工前の外観Kハバは記録検査を実施。

検査前確認事項

検査年月日: 冷計 4 年 7月 26日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:外観検査

検査範囲

その他の加工施設 建物

確 認 事 項	結 果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録

備 考:

檢 查 前 確 認 事 項

檢查年月日: 食計 4 年 11 月 29 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:外観検査

検査範囲

その他の加工施設建物

確認事項	結果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	R	記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録

備 考:

<u>検査年月日: 今年 5 年 6 月</u>

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検查項目:外観検査

検査範囲	その他の加工施設建物		
			1
	確認事項	結 果	確認方法
申請者の品質記録が	準備されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備	されていることを確認する。	良	記録

備 考:

外観検査記録

検査年月日: 今和 年 7 月 26 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び	対象建物
--------	------

その他の加工施設 建物 ウラン濃縮建屋 中央操作棟

判	定 基 準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、取り付け状態に異常な。	れ、排水設備(雨樋)が設 がないこと。	置さ	記録
避雷設備が設置され、と。	取り付け状態に異常がない	ルこ良	記錄
	等が設工認申請書のとおり 導灯等の照明が設置され、 こと。	STANCE I	
モニタエリア(モニタ 係る室内に使用上有害な	室)のレイアタト変更工事 開口がないこと。	事に	12
[H. L. H.	室) のレイアウト変更工事 おそれのある範囲の床面が 仕上げられていること。		

備 考:

外観検査記録

検査年月日: 今和 5年 6月 15日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	その他の加工施設 建物 ウラン濃縮建屋 中央操作棟		
判	定基準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、取り付け状態に異常	れ、排水設備(雨樋)が設置さがないこと。	701	
避雷設備が設置され、〕	取り付け状態に異常がないこと。		
	が設工認申請書のとおり設置さ等の照明が設置され、取り付け	良	放剂
モニタエリア(モニタ る室内に使用上有害な開	室)のレイアウト変更工事に係 口がないこと。	良	益会*2
	を)のレイアウト変更工事に係る れのある範囲の床面及び壁面が られていること。	良	拉会*2

備 老

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*1: 旅门、冷如5年6月15日15中5縣作陳2階內中央制御室を実施 *2: 旅门、冷和5年6月15日15日15實施

外観検査記録

検査年月日: /232 4 年 7月 26日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物

その他の加工施設 建物

ウラン濃縮建屋

☑1号発回均質棟

☑2号発回均質棟

■2号カスケード棟

検査対象(□内にレ点を入れる)

判定基準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、排水設備(雨樋)が設置され、取り付け状態に異常がないこと。	良	拉会/記錄
避雷設備が設置され、取り付け状態に異常がないこと。	良	拉名/記錄
防火帯が設置され、設置状態に異常がないこと。	×	*
安全避難通路等設備等が設工認申請書のとおり設置されていること及び誘導灯等の照明が設置され、取り付け状態に異常がないこと。		

備 考:

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*1:2号発回均貨揮12717 城族直至复施。

檢查年月日: 1 年 1 月 29 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	その他の加工施設 建物 ウラン濃縮建屋 図1号発回均 図2号発回均 図2号カスケ	質棟 質棟 ード棟]内にレ点を入れる)
判定	基準	結 :	果検査方法

判 定 基 準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、排水設備(雨樋)が設置され、取り付け状態に異常がないこと。		
避雷設備が設置され、取り付け状態に異常がないこと。		
防火帯が設置され、設置状態に異常がないこと。	良	位长/武력。
安全避難通路等設備等が設工認申請書のとおり設置されていること及び誘導灯等の照明が設置され、取り付け状態に異常がないこと。		

備 考:

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*1:添付-10 面No.14+5.55, teNo.19 QU-L3 近傍它確認.

外 観 検 査 記 録 /3 検査年月日: 今知 5 年 6 月 15 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	建物 ウラン濃縮建屋 D 1 号発回均質棟 D 2 号発回均質棟 D 2 号カスケードを検	棟 査対象(□内に	レ点を入れる)
判定	基準	結 果	検査方法
され、取り付け状態に異常	、排水設備(雨樋)が設置 がないこと。 り付け状態に異常がないこ		8
防火帯が設置され、設置	状態に異常がないこと。		
	が設工認申請書のとおり設 が対等の照明が設置され、取 と。	良	拉登/叔舜
/			

その他の加工施設

備 考:

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*: 金は、今知5年6月15日に2号カスケード棟2階を実施

検査年月日: 令和 4 年 7 月 26 日

檢查場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物

その他の加工施設 建物 ウラン濃縮建屋 1 号カスケード棟

	-
結 果	検査方法
良	記録

備 考:

檢查年月日: 食子中年 11月 29日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	その他の加工施設 建物 ウラン濃縮建屋 1号カスケード棟		x .;'
判定	至 基 準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ れ、取り付け状態に異常が	、排水設備(雨桶)が設置さ ないこと。	· .	
	リーン(材質:鋼製、網目幅: し、取り付け状態に異常がない	良	記錄
	が設工認申請書のとおり設算灯等の照明が設置され、取	,	

備 老・

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	その他の加工施設 建物 ウラン濃縮建屋 1号カスケード棟		
判定	基準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、され、取り付け状態に異常	排水設備(雨樋)が設置		18
外気取入口にバードスク 幅:10~20mm 程度)が設置 がないこと。	リーン(材質:鋼製、網目され、取り付け状態に異常		
安全避難通路等設備等が 置されていること及び誘導り り付け状態に異常がないこ	processing and an arrangement of the processing and arrangement of the processing and arrangement of the processing and arrangement of the processing arrang	良	经*

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*: 放は、今和5年6月15日に1号加ケード碘2階を実施

檢查年月日: 今年 年 7月 26日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物

その他の加工施設 建物

ウラン貯蔵・廃棄物建屋

☑Aウラン貯蔵庫

☑Bウラン貯蔵庫

☑ ウラン貯蔵・廃棄物庫

検査対象 (□内にレ点を入れる)

判定基準	結果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、排水設備(雨樋)が設置され、取り付け状態に異常がないこと。	良	包绳
防火帯が設置され、設置状態に異常がないこと。		*
安全避難通路等設備等が設工認申請書のとおり設置されていること及び誘導灯等の照明が設置され、取り付け状態に異常がないこと。		

備 考:

検査年月日: 食和 年 11 月 29 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	その他の加工施設 建物 ウラン貯蔵・廃棄物建屋 DAウラン貯蔵庫 DBウラン貯蔵庫 Dウラン貯蔵庫 Dウラン貯蔵・廃棄物原 検査	車 対象(□内に)	レ点を入れる)
判 定	基 準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ れ、取り付け状態に異常が	、排水設備(函樋)が設置さ ぶないこと。		
防火帯が設置され、設備	置状態に異常がないこと。	良	立会*1記錄.
	が設工認申請書のとおり設算灯等の照明が設置され、取こと。		

備 老

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*1:添付-1,面No.14+5.55, 业No.19 BWL3正傍飞雅飘.

検査年月日: 今知 5年 6月 /3日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	その他の加工施設 建物 ウラン貯蔵・廃棄物 DAウラン貯蔵庫 DBウラン貯蔵庫 DPウラン貯蔵・廃	ī ī €棄物庫	にレ点を入れる)
判定	基 準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、され、取り付け状態に異常	、排水設備(雨樋)が設置 びないこと。		
防火帯が設置され、設置に	伏態に異常がないこと。		
安全避難通路等設備等が置されていること及び誘導りり付け状態に異常がないこと	The state of the s	良	記錄

備 考:

外 観 検 査 記 録

検査年月日: 食和 年 7月 26日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物

その他の加工施設

建物

ウラン貯蔵・廃棄物建屋

必搬出入棟

☑Aウラン濃縮廃棄物建屋

☑使用済遠心機保管建屋

☑渡り廊下(中央操作棟-ウラン貯蔵・廃棄物建屋間)

☑渡り廊下(中央操作棟-補助建屋間)

検査対象 (口内にレ点を入れる)

判 定 基 準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、排水設備(雨樋)が設置され、取り付け状態に異常がないこと。	良	記錄
安全避難通路等設備等が設工認申請書のとおり設置されていること及び誘導灯等の照明が設置され、取り付け状態に異常がないこと。		

備 考:

検査年月日: 今和 5 年 6 月 15 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	その他の加工施設 建物 ウラン貯蔵・廃棄物類 口搬出入棟 口をAウラン濃縮廃棄物 口使用済遠心機保管類 口渡り廊下(中央操作 口渡り廊下(中央操作	勿建屋 性屋 「棟ーウラン貯蔵) -
判定	基 準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ され、取り付け状態に異常	、排水設備(雨樋)が設置 がないこと。		
	が設工認申請書のとおり設 灯等の照明が設置され、取 と。	良	经*

備 考

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*: 金は今知5年6月15日に渡い廊下(中央操作棟-ウラン町蔵・廃棄や建屋間) 及び渡い廊下(中央操作棟-補助建屋間)を実施

檢查年月日: 冷和 年 7 月 26 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物

その他の加工施設 建物

W補助建屋

☑渡り廊下(中央操作棟-2号発回均質棟間)

検査対象 (□内にレ点を入れる)

判定基準	結 果	検査方法
屋根の水勾配が設けられ、排水設備(雨樋)が設置され、取り付け状態に異常がないこと。	良	記錄
避雷設備が設置され、取り付け状態に異常がないこと。	良	記錄
安全避難通路等設備等が設工認申請書のとおり設置されていること及び誘導灯等の照明が設置され、取り付け状態に異常がないこと。	1	

備 考:

多知 5年

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

その他の加工施設 建物 検査範囲及び対象建物 回補助建屋 □/渡り廊下(中央操作棟-2号発回均質棟間) 検査対象(口内にレ点を入れる) 判定基準 結 果 検査方法 屋根の水勾配が設けられ、排水設備(雨樋)が設置 され、取り付け状態に異常がないこと。 避雷設備が設置され、取り付け状態に異常がないこ ٤. . 安全避難通路等設備等が設工認申請書のとおり設 記録 良 置されていること及び誘導灯等の照明が設置され、取 り付け状態に異常がないこと。 備 考:

檢 查 前 確 認 事 項

檢查年月日: 全和4年 11月 29日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

検査項目: 寸法検査

検査範囲

その他の加工施設建物

確認事項	結 果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。	良	記録
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を 有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを 校正記録により確認する。	良	記録

備 考:

寸 法 検 査 記 録

檢查年月日: 全和4年 11月 29日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

Se F	その他の加工施設		
	建物	*	
	ウラン濃縮建屋		
	12/1 号発回均質棟		
	№2 号発回均質棟		
検査範囲及び対象建物	■2号カスケード棟		
	ウラン貯蔵・廃棄物建	屋	
	DAウラン貯蔵庫		
	☑Bウラン貯蔵庫	399	
	プウラン貯蔵・廃棄	物庫	
	柱	食査対象(□内に	レ点を入れる)
判定	基準	結 果	検査方法

判定基準	結果	検査方法
防火帯の幅が 20m 以上であること。	良	拉条/記錄
火災源と防護対象の建物との離隔距離が 35m 以上であること。	良	在会/各色绿

備 考:

立会検査で使用した検査用計器を別紙-27に示す。

本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28に示す。

*1: 防火带幅上川乙环、添付一1の面Ha.4+5,55(短见)及水红No.19上川乙. 距隔距離上川乙江、流付一1のL3上7川乙立会控置飞安地

[针测值]

- 面No.14+5,55(短U) = 20,200m
 - · 10Ho, 19: 20,201m
 - · L3:52.944m

檢 查 前 確 認 事 項

検査年月日: 今 14 年 7 月 26 日 検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:設計変更による工事を伴わないもの又は設計変更及び工事を伴わないものに対する適 今性確認
結果の検査

	Ē		H.		
検査範囲		その他の加建物	工施設		
					,
	確 認	事 項		結果	確認方法
申請者の品質記録	录が準備さ	れているこ	とを確認する。	良	記録
必要な図面等が	単備されて	いることを	確認する。	良	記録
考:	a			e e	
考:					
考:	,			i d	
考:					
考:		2			

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日: 食和牛年 11 月 29 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:設計変更による工事を伴わないもの又は設計変更及び工事を伴わないものに対する適 会性確認結果の検査

n Yu			
検査範囲	その他の加工施設建物		
n (8)			
確認	事 項	結 果	確認方法
申請者の品質記録が準備	されていることを確認する。	良	記録
必要な図面等が準備され	ていることを確認する。	良	記録
	7	1	
着 考:	4		
黄 考:	*		
带 考:			
带 考:			
黄 考:			
者:			

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査項目:設計変更による工事を伴わないもの又は設計変更及び工事を伴わないものに対する 適合性確認結果の検査

検査範囲		その他の加 建物	Ľ施 設			
	確言	図 事 項		. 3	結果	確認方法
申請者の品質記録	録が準備る	されていること	を確認する。		良	記録
必要な図面等が	準備され ^っ	ていることを確	電認する。		良	記録
带 考:						,
		2				
		ů.				
D) =						

設計変更による工事を伴わないもの又は設計変更及び工事を伴わないものに対する適合性確認結 果の検査記録

> 検査年月日: 全10 4 年 7 月 26 日 検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

	その他の加工施設
	建物
	ウラン濃縮建屋
	☑ 1 号発回均質棟
	☑ 2 号発回均質棟
	☑,1 号カスケード棟
	☑ 2号カスケード棟
31	ウラン貯蔵・廃棄物建屋
検査範囲及び対象建物	☑Aウラン貯蔵庫
	☑Bウラン貯蔵庫
	☑,ウラン貯蔵・廃棄物庫
7	☑搬出入棟
	☑Aウラン濃縮廃棄物建屋
*,	☑使用済遠心機保管建屋
	☑渡り廊下(中央操作棟−ウラン貯蔵・廃棄物建屋間)
	☑渡り廊下(中央操作棟−補助建屋間)
	☑渡り廊下(中央操作棟−2号発回均質棟間)
	検査対象(□内にレ点を入れる)

判定基準	結 果	検査方法
設工認申請書に従って行われ、下記の性能の技術基準に適合していること。 ・火災等による損傷の防止(第4条第3項) ・安全機能を有する施設の地盤(第5条) ・地震による損傷の防止(第6条第1項) ・外部からの衝撃による損傷の防止(第8条第1項及で第2項) ・閉じ込めの機能(第12条) ・核燃料物質等による汚染の防止(第15条) ・安全機能を有する施設(第16条第2項) ・安全避難通路等(第19条)	良	記録

備 考:

設計変更による工事を伴わないもの又は設計変更及び工事を伴わないものに対する適合性確認結 果の検査記録

> 検査年月日: 今 7 年 川 月 **2** 月 検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	をの他の加工施設 建物 ウラン濃縮建屋 図1号発回均質棟 図2号発回均質棟 図2号カスケード棟 ウラン貯蔵・廃棄物建屋 図Aウラン貯蔵庫 図カラン貯蔵庫 図カラン貯蔵庫 図カラン貯蔵庫 図カラン貯蔵・廃棄物庫 図搬出入棟 図Aウラン濃縮廃棄物建屋 図使用済遠心機保管建屋 図渡り廊下(中央操作棟ーウラン貯蔵・廃棄物建屋間) 図渡り廊下(中央操作棟ー補助建屋間) 図渡り廊下(中央操作棟ー2号発回均質棟間)
The state of the s	

判 定 基 準	結 果	検査方法
設工認申請書に従って行われ、下記の性能の技術基準に適合していること。 ・ 大災等による損傷の防止 (第4条第3項) ・ 安全機能を有する施設の地盤 (第5条) ・ 地震による損傷の防止 (第6条第1項) ・ 外部からの衝撃による損傷の防止 (第8条第1項及び第2項) ・ 閉じ込めの機能 (第12条) ・ 核燃料物質等による汚染の防止 (第15条) ・ 安全機能を有する施設 (第16条第2項) ・ 安全避難通路等 (第19条)	良	記録

備 考:

設計変更による工事を伴わないもの又は設計変更及び工事を伴わないものに対する適合性確認 結果の検査記録

> 検査年月日: 今和 5年 6 月 /3 日 検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

検査範囲及び対象建物	その他の加工施設 建物 ウラン濃縮建屋 ☑1号発回均質棟 ☑2号発回均質棟 ☑1号カスケード ☑2号カスケード ☑2号カスケード ウラン貯蔵・廃棄物 ☑Aウラン貯蔵庫 ☑2ウラン貯蔵庫 ☑2カラン貯蔵・廃乳	車	
		書屋 作棟ーウラン貯蔵 作棟ー補助建屋間 作棟ー2号発回均 食査対象(□内に) 質棟間) レ点を入れる)
設工認申請書に従って行準に適合していること。 - 火災等による損傷の防・安全機能を有する施設・地震による損傷の防止	で地盤(第5条)	結 果 良	検査方法
 ・閉じ込めの機能(第1 ・核燃料物質等による汚 ・安全機能を有する施設 ・安全避難通路等(第1 	染の防止(第15条) (第16条第2項)		

検査年月日:令和3年 8 月10、12 日 検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

1)本設計器

经 本面只	继思友新	<u> </u>	测学效用	华 庆	校正年月日	/# 北
検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正有効期限	備考
						/

2)本設計器以外の計器

					Library for 12 -	
検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日	備考
快旦快口	1及46~17	可有种	例是靶团	1H /X	校正有効期限	C-, thi
マンメイト゛ロック	ノキ゛ス	3006152	0~300mm	JISB7507	2020/10/12	
検査(圧縮				相当	2021/10/31	
強度)						
マンメイト゛ロック	圧縮試	7250	0~500kN	等級 1 (参	2021/6/15	
検査(圧縮	験機			考) 相対指	2022/6/30	
強度)				示誤差土		
				1. 0		
マンメイト゛ロック	ストッフ゜ウォ	666942	0~	± 0.0012%	2020/12/9	
検査(圧縮	ッチ		23h59m59s99	以内	2022/12/31	
強度)						
マンメイト゛ロック	オートレヘ゛ル	249173	_	_	2020/11/19	
検査(高さ)	AE-7				2021/11/18	
マンメイト゛ロック	アルミスタッフ	15:20	0~7000mm	_	2020/8/17	
検査(高さ)	(7m)				2021/8/16	

検査年月日: 令和3年 10月 14日

檢查場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

1)本設計器

検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日	備考
快宜場日		可硌留方	例处配团	相及	校正有効期限	

2) 本設計器以外の計器

松木西口	14% DD 27 IL	⇒l nn xx, □	測点然田		校正年月日	/# #/ _*
検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正有効期限	備考
貯水容	デジボー	20D30375	1050~	±2 mm	2021/2/15	
量検査	DM-50		5000mm		2022/2/14	
	スチール	210977	0~50m	± (0.2+0.1L)	2021/9/27	※Lは測
貯水容	テープ			mm 💥	2022/9/26	定長をメ
量検査						ートルで
里1尺且						表した数
						値
					(以下余白)	
F						

検査年月日: 令和4年 11月 29日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

1)本設計器

検査項目	16% DD & 114	31 DD 25 D	油中茶田	** t *	校正年月日	/±± ±z.
	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正有効期限	備考
			-			

2) 本設計器以外の計器

検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日校正有効期限	備考
寸法検査	ニコン・トリンフ゛ル S5 5" DR Plus (内蔵型)	No. 36610349	0.2m~ 5,500m	*	2022年3月 24日 2023年4月 1日	
以下余白			ν.			

※:公共測量作業規程の準則による測量機器級別性能分類の2級トータルステーシ ョンに適合

検査年月日: 令和 5年 6月 15日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

1)本設計器

検査項目	機器名称	計器番号	油点体面	Vote rate	校正年月日	備考
快息切日	(茨谷·石 //)	可备省方	測定範囲	精度	校正有効期限	1/11/5
					A	

2)本設計器以外の計器

松本西口	1616 円口 力 壬午	크 만 프 ㅁ	测点效用	水丰 中	校正年月日	/# 土丸
検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正有効期限	備考
性能検査	加煙試験器	019259	_	_	2020年11月16日	非管理、 第2種管
					2030年11月15日	理区域
性能検査	加煙試験器	022240	_	-	2022年3月14日	第1種管理区域
					2032年3月13日	
性能検査	加熱試験器	002383	_	_	2020年8月17日	運転員控室
					2030年8月16日	
性能検査	加熱試験器	002654	-	-	2022年7月11日	ボイラ室
					2032年7月10日	,
性能検査	炎検知器	000997	_	_	2015年1月16日	
	テスタ				2025年1月15日	

検査年月日: 令和3年 8 月 10、11、12 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考
1	加工施設使用前検査(社内)要領書(改正0)	H51603-20-014-00 2020年12月3日	
2	加工施設使用前検査(社内)要領書 (改正 1)	H51603-20-014-01 2021年1月22日	
3	加工施設使用前檢查(社內)要領書(改正2)	H51603-20-014-02 2021年8月2日	
4	使用前検査(社内)結果報告書 (使用前検査(貯水槽B 支持地盤検 査))	K51603-20D-0516 2021年2月8日	
5	使用前検査(社内)結果報告書 (使用前検査(貯水槽 A 支持地盤検 査))	K51603-20D-1548 2021年3月18日	
6	使用前検査(社内)結果報告書 (使用前検査(貯水槽A 鉄筋コンク リート検査))	K51603-21B-0519 2021年7月8日	
7	使用前検査(社内)結果報告書 (使用前検査(貯水槽B 鉄筋コンク リート検査))	K51603-21B-0520 2021年7月22日	
8	使用前検査(社内)結果報告書 (使用前検査(貯水槽 A MMR 検査))	K51603-21B-0554 2021年7月28日	
9	使用前検査(社内)結果報告書 (使用前検査(貯水槽 A MMR 検査))	K51603-21B-0647 2021年8月11日	m.
10	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽B(支持地盤検査 (基盤、支持力度)))	2020年12月3日	41
11	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽B(支持地盤検査 (基盤深度)))	2021年1月28日	
12	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 A(支持地盤検査 (基盤、支持力度)))	2021年2月16日	

13	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 A(支持地盤検査 (基盤深度))、貯水槽 A/B(鉄筋コン クリート(材料)))	2021年3月16日
14	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 A (鉄筋コンクリ ート(配筋)))	2021年3月26日
15	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 B 底版(鉄筋コン クリート(配筋))、貯水槽 A 底版(鉄 筋コンクリート(仕上がり寸法)))	2021年4月12日
16	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 B 底版(鉄筋コン クリート(仕上がり寸法))、貯水槽 A 底版(鉄筋コンクリート(圧縮強度)))	2021年5月7日
17	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 B 底版(鉄筋コン クリート(圧縮強度)))	2021年5月17日
18	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 A 側壁・頂版(鉄 筋コンクリート(配筋)))	2021年5月27日
19	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 B 側壁・頂版(鉄 筋コンクリート(配筋)))	2021年6月9日
20	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 A 側壁外面(完成 検査)、貯水槽 A 側壁・頂版(鉄筋コ ンクリート(仕上がり寸法))、貯水槽 A 側壁・頂版(鉄筋コンクリート(圧縮 強度)))	2021年6月29日
21	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 B 側壁外面(完成 検査)、貯水槽 B 側壁・頂版(鉄筋コ ンクリート(仕上がり寸法)))	2021年7月12日
22	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽B側壁・頂版(鉄 筋コンクリート(圧縮強度)))	2021年7月15日
23	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 A (MMR (高さ)))	2021年7月26日
24	使用前検査(社内)検査体制表 (加工施設 貯水槽 A (MMR (圧縮強 度)))	2021年8月10日
25	社内検査者(使用前検査 検査担当 者)力量評価表	K51603-20D-0582 2020 年 12 月 3 日
26	社内検査者(使用前検査 検査指揮 者)力量評価表	K51603-20D-0583 2020 年 12 月 3 日

27	社内検査者(使用前検査 検査担当 者)力量評価表	K51603-20D-0584 2020 年 12 月 3 日
28	社内検査者(使用前検査 検査担当 者)力量評価表	K51603-20D-0585 2020 年 12 月 3 日
29	社內検査者(使用前検査 検査担当 者)力量評価表	K51603-20D-0586 2020 年 12 月 3 日
30	社内検査者(使用前検査 検査担当 者)力量評価表	K51603-20D-0587 2021年1月28日
31	平板載荷試験使用機器校正・検査記録 一覧表	H51603-20 使資-007 2020 年 12 月 11 日
32	使用機器一覧表と校正記録図書	H51603-20 使資-009 2021 年 2 月 8 日
33	使用機器一覧表と校正記録図書	H51603-20 使資-011 2021 年 3 月 31 日
34	使用機器一覧表と校正記録図書	H51603-21 使資-005 2021 年 7 月 2 日
35	試験機器検査・校正等一覧表	H51603-21 使資-002 2021 年 5 月 12 日
36	試験機器検査・校正等一覧表	H51603-21 使資-004 2021 年 7 月 8 日
37	使用前檢查(社內)説明資料 (貯水槽工事用水準点)	H51603-20 使資-008 2021 年 2 月 8 日
38	鉄筋材料検査記録表(協力会社)	H51603-20 使資-010 2021 年 3 月 22 日
39	使用前検査(社内)説明資料 (貯水槽躯体返り墨)	H51603-21 使資-003 2021 年 7 月 2 日
40	使用前検査事前説明書 (貯水槽 A マンメイドロック検査 圧縮強度)	H51603-21 使資-006 2021 年 7 月 30 日
41	貯水槽 A・B 構造図(改正 1)	K-650-FB-4502 2021 年 3 月 4 日

42	貯水槽 A 配筋図(改正1)	K-650-FB-4503 2021 年 3 月 4 日
43	貯水槽B配筋図(改正1)	K-650-FB-4504 2021 年 3 月 4 日
44	試験·検査要領書(基盤整形)(改正 2)	K-650-FB-4703 2020 年 12 月 3 日
45	試験・検査要領書 (躯体コンクリート) (改正 1)	K-650-FB-4704 2021 年 3 月 16 日
46	試験・検査要領書 (MMR)	K-650-FB-4705 2021 年 7 月 6 日
47	検証チェックシート (貯水槽B配筋図)	K51603-20D-1418 2021 年 3 月 4 日
48	検証チェックシート (貯水槽 A 配筋図)	K51603-20D-1416 2021 年 3 月 4 日
49	MMR 検査記録表 (MMR 貯水槽 A)	2021年7月15日
	(以下余白)	
		,

検査年月日: 令和3年 10月 14日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考
1	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その 他の加工施設 その他の主要な設備 (貯水槽) 使用前検査(社内)要領書	H51605-21 使事要 -002-00 2021 年 10 月 01 日	
2	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その他の加工施設 その他の主要な 設備(貯水槽) 使用前検査(社内)成績書 貯水槽 A	H51605-21 使事成-002 2021 年 10 月 05 日	
3	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その他の加工施設 その他の主要な 設備(貯水槽) 使用前検査(社内)成績書 貯水槽 B	H51605-21 使事成-003 2021 年 10 月 05 日	
4	加工施設 使用前検査(社内)成績書	H51603-21 使成-005 2021 年 08 月 26 日	貯水槽 B MMR 検査
5	加工施設 使用前検査(社内)成績書	H51603-21 使成-006 2021 年 08 月 20 日	貯水槽 A 貯水容量検査 完成検査
6	加工施設 使用前検査(社内)成績書	H51603-21 使成-007 2021 年 09 月 03 日	貯水槽 B 貯水容量検査 完成検査
7	試験機器検査・校正等一覧表	H51603-21 使資-004 2021 年 07 月 08 日	圧縮試験機 ノギス ストップウォッチ
8	使用機器一覧表と校正記録図書	H51603-21 使資-005 2021 年 07 月 02 日	オートレベル デジボー クラックスケール
9	使用機器一覧表と校正記録図書	K51603-21C-0032 2021年10月01日	スチールテープ
10	使用機器一覧表と校正記録図書	K51603-21 使資-008 2021 年 8 月 24 日	アルミスタッフ

11	新規制基準対応に伴うウラン濃縮工 場の耐震貯水槽設置工事 貯水槽 A・B 構造図 改正 2	K-650-FB-4502 2021年09月10日	
12	その他の主要な設備(貯水槽) 使用前検査(社内)体制表	2021年10月04日	
13	社内検査者(使用前検査(社内)検査 員)力量評価表	K51605-21-B-0075 2021年09月29日	
14	社内検査者(使用前検査(社内)検査 員)力量評価表	K51605-21-B-0076 2021年09月29日	
15	教育・訓練報告書	K51605-21-C-0016 2021年10月01日	
	(以下余白)	30	
	2		
		4	•

檢查年月日: **食**₹04 年 7月 26 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考
1	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その他の加工施設 建物 使用前検査(社内)要領書(その1)	H51605-22 使事要 -002-01 2022 年 7 月 13 日	
2	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その他の加工施設 建物 使用前検査(社内)成績書(その1)	K51605-22 使事成-003 2022 年 7 月 21 日	j.
3	試験検査記録(建屋関係)	K51603-22B-0267 2022年7月14日	*
4	耐震貯水槽設置に伴う ウラン濃縮工場地質調査委託 土木その他 調査報告書	650-FZ-8911 改訂 0 2017年3月31日	
5	六ケ所ウラン濃縮工場第一期工事の うち主要建屋第一次新築工事 コンクリート強度試験成績 報告書 M・M・R 240-15-25-FB (昭和63年12月打設分)	平成1年1月(作成)	
6	六ケ所ウラン濃縮工場第二期工事(前半)のうち主要建屋第2次新築工事 コンクリート圧縮強度試験成績書(2 号発回均質棟)材齢91日参考資料	K-EH-CO-014(1) 平成8年3月26日(発 行月日)	
7	六ケ所ウラン濃縮工場第二期工事(前半)のうち主要建屋第2次新築工事 基礎(K-1~K-9)コンクリート圧縮強 度試験成績書(2号カスケード棟)	H-EK-C0-007(1) 平成7年9月27日(発 行月日)	
8	六ケ所ウラン濃縮工場第二期工事(前半)のうち主要建屋第2次新築工事マット(4W)T-1コンクリート圧縮強度試験成績書(点検通路)	H-ET-C0-007(1) 平成7年7月20日(発 行月日)	
9	使用前事業者検査の検査実施責任者 およびその代行者の指名に係る記録	H51605-21-012-03 2022年6月30日	

検査年月日: 食和 年 7 月 26 日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加工施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考
10	濃縮保全部 使用前検査受検マニュアル	F51605-020-08 2021 年 9 月 17 日施行	,
11	使用前事業者検査細則	F51605-012-07 2022 年 6 月 30 日施行	e. (1)
12	加工施設 力量管理細則	F51501-013-11 2022年6月30日施行	48
	(以下余白)	,	
	2		
	<u>R</u>		
	4		
÷			
		2 1 2	240

記録一覧表

検査年月日: 令和4年 11月 29日

检查場所:日本原燃株式会社 濃縮·埋設事業所 加丁施設

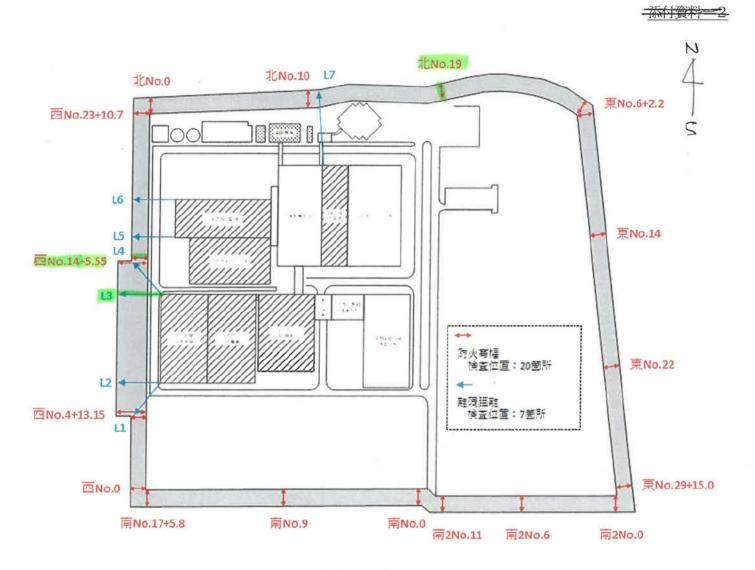
	<u> </u>	日本原燃株式会社 濃縮・埋設	事業所 加工施設
No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考
1	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その 他の加工施設 建物 使用前検査(社 内)要領書(その1)	H51605-22 使事要-002-01 2022 年 7 月 13 日	3
2	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その 他の加工施設 建物 使用前検査(社 内)成績書(その1)	K51605-22 使事成-003 2022 年 7 月 21 日	
3	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その 他の加工施設 建物 使用前検査(社 内)成績書(その1)	K51605-22 使事成-006 2022 年 11 月 18 日	
4	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その 他の加工施設 建物 使用前検査(社内)要領書(その2)	H51605-22 使事要-003-00 2022 年 10 月 5 日	
5	濃縮事業部 ウラン濃縮工場 その 他の加工施設 建物 使用前検査(社内)成績書(その2)	K51605-22 使事成-007 2022 年 11 月 21 日	
	以下余白		

検査年月日:令和 5年 6月13日、14日、15日

検査場所:日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 加工施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考
1	濃縮事業所 ウラン濃縮工場 その 他の加工施設 建物 使用前検査(社 内)要領書(その3)【外観検査、設 計変更による工事を伴わないもの又 は設計変更及び工事を伴わないもの に対する適合性確認結果の検査】	H51605-22 使事要-092-00 2023 年 3 月 27 日	
2	濃縮事業所 ウラン濃縮工場 その他の加工施設 建物 使用前検査(社内)成績書(その3)【外観検査、設計変更による工事を伴わないもの又は設計変更及び工事を伴わないものに対する適合性確認結果の検査】	K51605-23 使事成-032 2023 年 5 月 24 日	
3	濃縮・埋設事業所 加工施設 (ウラン 濃縮工場) その他の加工施設 建物 使用前検査(社内)要領書(その3) 【外観検査、設計変更による工事を伴 わないもの又は設計変更及び工事を 伴わないものに対する適合性確認結 果の検査】(第1回申請、第2回申請、 第3回申請)	H51605-22 使事要-092-02 2023 年 6 月 5 日	
4	濃縮・埋設事業所 加工施設 (ウラン 濃縮工場) その他の加工施設 建物 使用前検査(社内)成績書(その3) 【外観検査、設計変更による工事を伴 わないもの又は設計変更及び工事を 伴わないものに対する適合性確認結 果の検査】(第1回申請、第2回申請、 第3回申請)	K51603-23 使事成-043 2023 年 6 月 9 日	
5	濃縮・埋設事業所 加工施設 (ウラン 濃縮工場) その他の加工施設 非常用設備(自動火災報知設備) 使用前検査(社内)要領書 【外観検査、配置及び員数検査、系統 検査】(第3回申請)	H51605-22 使事要-093-01 2023 年 6 月 7 日	Gey
6	濃縮・埋設事業所 加工施設 (ウラン 濃縮工場) その他の加工施設 非常用設備 (自動火災報知設備) 使用前検査 (社内) 成績書 【外観検査、配置及び員数検査、系統 検査】(第3回申請)	K51605-23 使事成-044 2023 年 6 月 9 日	

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考
7	濃縮・埋設事業所 加工施設(ウラン 濃縮工場)その他の加工施設 非常用設備(自動火災報知設備) 使用前検査(社内)要領書 【性能検査】(第3回申請)	H51502-22 使事要-006-02 2023 年 6 月 8 日	
8	濃縮・埋設事業所 加工施設(ウラン 濃縮工場)その他の加工施設 非常用設備(自動火災報知設備) 使用前検査(社内)成績書 【性能検査】(第3回申請)	K51502-23 使事成-006 2023 年 6 月 13 日	
9	六ヶ所ウラン濃縮工場他自動火災報 知設備更新および追加安全対策工事 機能確認・外観検査(感知器)	K51604-22-B-0746 2022年7月15日	加煙、加熱試験器
10	六ヶ所ウラン濃縮工場他自動火災報 知設備更新および追加安全対策工事 機能確認・外観検査(感知器)	K51604-22-D-0968 2023年1月11日	炎検知器テス タ
	以下余白		



防火带寸法検查 検査対象位置概略図

: 1会掩置皇施都.